

第 25 回補助事業に関する第三者委員会（令和元年 7 月 5 日開催）における委員
指摘事項とその対応

指摘事項	対応状況
<p data-bbox="244 577 799 663">＜国産農畜産物の安全・安心に係る消費者への情報提供＞</p> <p data-bbox="244 678 421 712">【鈴木委員】</p> <p data-bbox="244 728 799 1317">○ 消費者の方から時々、我が国における牛以外の畜種でのトレーサビリティシステムの実施状況に関する質問を受ける。例えば、カナダでは豚のトレーサビリティシステムを導入し、豚肉輸出のプロモーションを強化している。我が国では牛以外の畜種でのトレーサビリティシステムの運用はあまり進んでいないのが実情かと思われるが、その実態に関する情報提供について御検討いただきたい。</p>	<p data-bbox="831 728 1390 1016">畜産の情報 4 月号（2020 年 3 月 25 日発行）において、鶏卵に係るトレーサビリティシステムの実施状況等に関するレポートを掲載するとともに、ホームページ（消費者コーナー）で紹介した。</p> <p data-bbox="831 1084 1390 1373">（注）豚のトレーサビリティについては、関係団体による任意の取組として実施されているが、豚熱（CSF）が発生している状況下における関係方面の負担等を考慮し、当面情報提供のための取材調査を控えていたところ。</p>